

A 5 班：研究成果公表の状況（2005 年 3 月時点）

1. 著書・編著

- 寺西重郎『日本の経済システム』岩波書店、2003 年 1 月。
- 浅子和美『マクロ安定化政策と日本経済』岩波書店、2000 年 12 月。
- 浅子和美他編『少子社会の制度設計—国際比較と保育サービスの分析—』東大出版会、2001 年。
- 大村敬一・浅子和美・池尾和人・須田美矢子『経済学とファイナンス（第 2 版）』東洋経済新報社、2004 年 6 月。
- 浅子和美・福田慎一編『景気循環と景気予測』東京大学出版会、2003 年 7 月。
- 黒崎卓『開発のミクロ経済学：理論と実証』岩波書店、2001 年 2 月。
- 黒崎卓・山形辰史『開発経済学：貧困削減へのアプローチ』日本評論社、2003 年。
- 大塚啓次郎・黒崎卓編『教育と経済発展 - 途上国における貧困削減に向けて - 』東洋経済新報社、2003 年。
- 一橋大学経済研究所経済制度研究センター（編）寺西重郎（責任編集）『アジアのソーシャル・セーフティネット』勁草書房、2003 年
- 清川雪彦『アジアにおける近代的工業労働力の形成 - 経済発展と文化ならびに職務意識 - 』岩波書店、2003 年 2 月。
- 岩本武和・阿部顕三編『国際経済・金融』岩波書店、2003 年 7 月。
- 深尾京司・天野倫文『対日直接投資と日本経済』日本経済新聞社、2004 年 5 月。
- 加納悟編『経済発展における世代間格差』東洋経済新報社、近刊。

2. 論文(*はレフェリーつきジャーナル)

- *寺西重郎・是永隆文・長瀬毅「1927 金融恐慌下の預金取付け・銀行休業に関する数量分析」『経済研究』52(4)、2000 年 10 月、pp. 315-332.
- Teranishi, J., "The Fall of the Taisho Economic System," Aoki, M. & Saxonhouse, G., eds., *Finance, Governanc, and Competitiveness in Japan*, Oxford Univ. Press, 2000, pp. 43-63.
- *Asako, K. & Kuninori, M., "On Vulnerability of International Cooperation to Slow Global Warming," *The Economic Review*, 52(1), January 2001, pp. 52-60.
- 浅子和美・加納悟・和合肇「景気実感と政策効果を反映する景気局面モデル」『フィナンシャル・レビュー』57 号、2001 年 6 月、pp. 91-101.
- 浅子和美「財政政策は金融政策より有効か」『経済セミナー』2001 年 6 月号、pp. 15-19.
- Asako, K. & Suzuki, H. & Tsuru, M., "Japan," *Pacific Economic Outlook, Structure Project: Fiscal Policy Issues in the Pacific Region*, Pacific Economic Cooperation Council, 2001, pp. 42-43.
- 浅子和美「デフレ対策と構造改革をどう両立させるか」『経済セミナー』2001 年 12 月号、pp. 17-21.

- 浅子和美「財政の危機的状況と国債の高価格」『証券アナリスト・ジャーナル』40(1)、2002年1月、pp.19-27.
- 浅子和美・金子能宏「労働市場の変化と子育て支援の展開」国立社会保障人口問題研究所編『少子社会の子育て支援』東京大学出版会、2002年2月、pp.161-191.
- *浅子和美・川西諭・小野哲生「枯渇性資源・環境と持続的成長」『経済研究』53(3)、2002年7月、pp.236-246.
- *浅子和美・野口尚洋「社会資本の資産評価」『経済研究』53(4)、2002年10月、pp.351-368.
- 浅子和美「“非伝統的”な金融政策の意義と評価」『経済セミナー』2003年6月号、pp.28-32.
- 浅子和美・上田貴子・加納悟「政策と景気局面」浅子和美・福田慎一編『景気循環と景気予測』東京大学出版会、2003年7月、pp.157-177.
- 浅子和美「“非伝統的”な金融政策の意義と評価」、『経済セミナー』581号、2003年6月、pp.28-32.
- 飯塚信夫・浅子和美「日本の景気循環□1990年代に何が起きたか」浅子和美・福田慎一編『景気循環と景気予測』東京大学出版会、2003年7月、pp.13-42.
- 浅子和美「特集・何を失い何を得た10年だったのか」『i m i d a s 2004』2003年11月、pp.462-463.
- 浅子和美・小巻泰之「日本経済」『i m i d a s 2004』2003年11月、pp.464-477.
- 浅子和美「経済学における時系列分析の功績」『経済セミナー』588号、2004年1月、pp.70-72.
- 浅子和美「地方分権時代の社会資本整備」『Regional Policy レビュー』2004年1月、12(1)、pp.27-32.
- Asako, K., Suzuki, H. and Tsuru, M., “Japan” in Kohsaka A. ed., *Fiscal Deficits in the Pacific Region*, Routledge, 2004, pp.168-207.
- 浅子和美・落合勝昭「技術進歩と社会資本」平成15年度国土交通省道路局委託調査報告『社会資本の技術開発および生産効果に関する調査研究』財政経済協会、2004年、pp.5-16.
- *浅子和美・原田信行「景況感とアンケート調査—変化方向と水準は異曲同工か?」『経済研究』55(2)、2004年4月、pp.171-184.
- *加納悟「景気動向のモデル分析—そのフロンティア—」『経済研究』53(2)、2002年4月、pp.173-187.
- *加納悟・安居信之「ダルエスサラームにおける生活水準と不平等度の経年変化」『経済研究』52(1)、2001年1月、pp.61-71.
- *加納悟「労働力調査とローテーションサンプリング」『統計数理』51(2)、2003年、pp.199-222.
- 加納悟・磯貝明文・徳永俊史「日本の株式市場におけるブル・ベア局面分析」『MTEC ジャーナル』15号、2003年、pp.67-83.
- 加納悟・小巻泰之「景気動向モデルの展望」『景気循環と景気予測』東京大学出版会、2003年7月、pp.75-102.
- *加納悟「アジアにおける地価形成」『経済研究』54(4)、2003年10月、pp.327-335.
- *加納悟「計量モデリングと意識調査—ヒューマン・フィルターリング—」『経済研究』56(2)、

2005 年、近刊。

黒崎卓・栗田匡相・上山美香・市井礼奈「貧しき人々の声をいかに聞くか—世界銀行の参加型貧困評価を読む—」『世界』2000 年 7 月号、pp. 222-232.

黒崎卓・山形辰史「開発経済学—ミクロ的アプローチ—」『経済セミナー』2001 年 4 月号から 2002 年 3 月号の連載.

黒崎卓「貧困削減政策へのミクロ経済学的アプローチ」『一橋論叢』125(4)、2001 年 4 月、pp.38-54.

Kurosaki, T., "Consumption Smoothing and the Structure of Risk and Time Preference: Theory and Evidence from Village India," *Hitotsubashi Journal of Economics*, 42(2), December 2001, pp.103-117.

*黒崎卓「パキスタン北西辺境州における動学的貧困の諸相」『経済研究』53(1)、2002 年 1 月、pp. 24-39.

*Kurosaki, T. & Fafchamps, M., "Insurance Market Efficiency and Crop Choices in Pakistan," *Journal of Development Economics*, 67(2), April 2002, pp.419-453.

*黒崎卓「パキスタン農業の長期動向と農業開発政策の変遷」『アジア経済』43(6)、2002 年 6 月、pp. 32-54.

黒崎卓「アマルティア・センの理論と貧困削減の戦略」『DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー』27(7)、2002 年 7 月、pp. 145-148.

黒崎卓・山崎幸治「南アジアの貧困問題と農村世帯経済」絵所秀紀編『現代南アジア 2 経済自由化のゆくえ』東京大学出版会、2002年、pp.67-96.

Kurosaki, T. "Poverty, Human Capital and Household-Level Diversification in the North-West Frontier Province, Pakistan," Acharya, S.S., Singh, S. and Sagar, V. (eds.), *Sustainable Agriculture, Poverty and Food Security*, Jaipur, India: Rawat Publications, 2002, pp.607-639.

Kurosaki, T. & Ueyama, M., "Micro Household Surveys and Development Microeconomics: With Special Emphasis on Child Health and Intrahousehold Resource Allocation in Sub-Saharan Africa and South Asia," In Sakurai, T., Furuya, J. and Takagi H. (eds.), *Economic Analyses of Agricultural Technologies and Rural Institutions in West Africa*, October 2002, Tsukuba: JIRCAS, pp.95-106.

黒崎卓・小田尚也「パキスタン労働市場の研究」『大原社会問題研究所雑誌』529、2002 年 12 月号、pp.11-27.

黒崎卓・山崎孝治「南アジアの貧困問題と農村世帯経済」絵所秀紀編『現代南アジア 2 経済自由化のゆくえ』東京大学出版会、2002 年、pp.67-96.

*Kurosaki, T., "Specialization and Diversification in Agricultural Transformation: The Case of West Punjab, 1903-1992," *American Journal of Agricultural Economics*, 85(2) May 2003, pp.372-386.

*黒崎卓「貧困の動態的分析：研究展望とパキスタンへの応用」『経済研究』54(4)、2003年 10月、pp.353-374。

- 黒崎卓「貧困の動学的変化と教育：パキスタン農村部の事例」大塚啓次郎・黒崎卓編『教育と経済発展 - 途上国における貧困削減に向けて - 』東洋経済新報社、2003年10月。
- 黒崎卓「農業・非農業の生産性と教育：パキスタン農村の事例」大塚啓次郎・黒崎卓編『教育と経済発展---途上国における貧困削減に向けて---』東洋経済新報社、2003年10月、pp.199-229.
- 黒崎卓「援助失敗の原因を明らかにする（書評：ウィリアム・イースタリー著『エコノミスト 南の貧困と闘う』）」『経済セミナー』2003年12月号、111頁。
- 黒崎卓「経済成長と貧困・雇用」『パキスタン国別援助研究会報告書：持続的社会的構築と発展に向けて』独立行政法人国際協力機構・国際協力総合研修所、総研JR03-19、pp.172-192.
- 黒崎卓「連載 南方見聞録」『経済セミナー』2004年5月号より連載中。
- 黒崎卓「貧困・不平等研究におけるセンの貢献」絵所秀紀・山崎幸治 編『アマルティア・センの世界：経済学と開発研究との架橋』晃洋書房、2004年5月、pp.83-102.
- 黒崎卓「Sketch 途上国農村の労働市場・フィールド調査・農業賃金統計」『ESTRELA』123、2004年6月、26-29頁。
- *栗田匡相・岡本郁子・黒崎卓・藤田幸一「ミャンマーにおける米増産至上政策と農村経済：8ヵ村家計調査データによる所得分析を中心に」『アジア経済』45(8)、2004年8月。
- 黒崎卓「北西辺境州農村経済の特色と国家・階層」黒崎卓・子島進・山根聡編『現代パキスタン分析--民族・国民・国家--』岩波書店、2004年1月、pp.205-227.
- *Kurosaki, T., "Consumption Vulnerability to Risk in Rural Pakistan," *Journal of Development Studies*, forthcoming.
- *Kurosaki, T. & Khan, H., "Human Capital, Productivity, and Stratification in Rural Pakistan," *Review of Development Economics*, forthcoming
- *Futagami, K. & Shibata, A., "Growth Effects of Bubbles in an Endogenous Growth Model," *The Japanese Economic Review*, 51(2), 2000.
- *Futagami, K. & Momota, A., "Demographic Transition Pattern in a Small Country," *Economics Letters*, 67, 2000.
- *Futagami, K. & Nakajima, T., "Population Aging and Economic Growth," *Journal of Macroeconomics*, 23, 2001.
- *Futagami, K. & Kimura, M. & Okamura, M., "An Interpretation of the North Korean Regime," *Journal of the Korean Economy*, 2, 2001.
- 二神孝一「どこまでを民間に委ねるべきか」『経済セミナー』2001年9月号。
- Futagami, K., Iwaisako, T. & Nakajima T., "Technological Innovation, Productivity, and Economic Growth in Aging Societies," in Siebert, H., ed., *Economic Policy for Aging Societies*, Springer-Verlag, 2002, pp.163-173.
- *Futagami, K. & Iwaisako, T., "Patent Policy in an Endogenous Growth Model," *Zeitschrift für Nationalökonomie*, 78(3), 2003, pp.239-258.

- *Futagami, K. & Shibata, A., "Budget Deficits and Economic Growth," *Public Finance*, 53(3-4), 2003, pp.331-354.
- *Futagami, K.& Ohkusa, Y., "Quality Ladder and Product Variety: Larger Economies may not Grow Faster," *The Japanese Economic Review*, 54(3), 2003, pp. 336-351,
- *Futagami, K. & Doi, J., "Commodity Taxation and Economic Growth," *The Japanese Economic Review*, 55(1), 2004, pp. 46-55.
- *Futagami, K. & Ishiguro, S., "Signal-Extracting Education in an Overlapping Generations Model," *Economic Theory*, 24(1), 2004, pp.129-146.
- *Kitagawa, A, Horii, R, & Futagami, K, "Investment Efficiency and Intergenerational Income Distribution: a Paradoxical Result," *Economics Bulletin*, 15(2), 2004, pp 1-6.
- Abe, K. & Zhao, L., "International Joint Ventures, Economic Integration, and Government Policy," in Ito, T. and Krueger, A.O. eds., *The Role of Foreign Direct Investment in East Asian Economic Development*, The University of Chicago Press, 2000, pp.191-206.
- 阿部顕三「国際公共経済学」大山道広編『国際経済理論の地平』東洋経済新報社(第2章) 2001年4月、pp.33-44.
- Abe, K., Higashida, K., & Ishikawa, J., "Eco-Labeling, Environment, and International Trade," in Stern, R.M., ed., *Issues and Options for U.S.-Japan Trade Policies*, Ann Arbor: The University of Michigan Press, 2002, pp.227-248.
- *阿部顕三「国際資本移動と排出税」石井安憲編『グローバル化下の経済・政策分析』有斐閣、2004年6月、pp.69-83.
- *Abe, K. & Takarada, Y., "Tied Aid and Welfare," *Review of International Economics*, forthcoming.
- *Abe, K. & Zhao, L. "Endogenous International Joint Ventures and the Environment," *Journal of International Economics*, 2005, forthcoming.
- *Shibata, A. & Mino, K., "Growth and Welfare Effects of Monetary Expansion in an Overlapping Generations Model," *Japanese Economic Review*, 51, 2000, pp.407-430.
- *Shibata, A. & Kitagawa, A., "Long Gestation in an Overlapping Generations Economy: Endogenous Cycles and Indeterminacy of Equilibria," *Journal of Mathematical Economics*, 35, 2001, pp.99-127.
- *Shibata, A. & Ono, Y., "Government Spending, Interest Rates, and Capital Accumulation in a Two-sector Model," *Canadian Journal of Economics*, 34, 2001, pp.903-920.
- *Shibata, A., "Strategic Interactions in a Growth Model with Infrastructure Capital," *Metroeconomica*, 53, 2002, pp.434-460.
- *Ono, Y., & Shibata, A. "Fiscal Spending, Relative-price Dynamics and Welfare in a World Economy," *Review of International Economics*, forthcoming.
- 清川雪彦「中国の製糸工場調査にみる技術と労務管理」『中国研究月報』625、2000年3月、pp. 1-26.
- Kiyokawa, Y., "Japanese Technological Development: A Technology: Hypothesis and Its

Implications,” Nakamura, M., ed., *The Japanese Business and Economic System: History and Prospects for the 21st Century*, Basingstoke: Palgrave, 2000, pp.157-176.

*清川雪彦「市場経済化の進展に伴う失業・レイオフの深刻化と職務意識の変容—中国天津市におけるパネル調査から—」『経済研究』 52(1)、2001 年 1 月、pp. 72-93.

清川雪彦・関権・高田誠「労働条件は職務意識を決定する主要因か?—武漢市機械工業における意識調査を中心に—」『大原社会問題研究所雑誌』 507、2001 年 2 月、pp. 29-58.

清川雪彦「アジア近代化のゆくえ—経済発展と文化—」『東アジアへの視点』 12(2)、2001 年 3 月、pp.6-21.

*清川雪彦・大場裕之・P. C. Verma「日系企業のインド進出と職務意識の変化—いわゆる「日本的経営」はインドで受容されつつあるか?—」『経済研究』 53(2)、2002 年 4 月、pp. 134-150.

清川雪彦「市場の開放度と技術移転の形態—「輸入代替」型から複合型移転の時代へ—」長崎暢子総編『現代南アジア講座 2 巻 経済自由化のゆくえ』東大出版会、2002 年 9 月、pp.245-278.

清川雪彦・唐規昭「インドにおける出稼ぎ移民問題」『大原社会問題研究所雑誌』 531、2003 年 2 月、pp.15-27.

*清川幸彦・大場裕之「“日本的経営”離れは若年層の個人主義化が主因か? - 職務意識の世代間格差の検証—」『経済研究』 54(4)、2003 年 10 月、pp.336-352.

清川雪彦・山根弘子「日本人の労働観—意識調査にみるその変換」『大原社会問題研究所雑誌』 542、2004 年 1 月、pp.14-33.

Ono, T., “Environmental Health Risks under Incomplete Annuitisation,” 『日本リスク研究学会誌』 12, 2001, pp. 94-102.

*Ono, T. & Maeda, Y., “Is Aging Harmful to the Environment?” *Environmental and Resource Economics*, 20, 2001, pp.113-127.

*Ono, T. & Maeda, Y., "On the Index of Environmental Awareness," *Environmental Economics and Policy Studies*, 5, 2002, pp.167-178.

*Ono, T., "Is Habitual Consumption Harmful to the Environment?" *Economics Bulletin*, 17(1), 2002, pp.1 - 10.

*Ono, T. & Maeda, Y., “Pareto-improving Environmental Policies in an Overlapping Generations Model,” *Japanese Economic Review*, 53, 2002, pp.211-225.

*Ono, T. & Maeda, Y., “Sustainable Development in an Aging Economy,” *Environment and Development Economics*, 7, 2002, pp.9-22.

*Ono, T., "Social Security Policy with Public Debt in an Aging Economy," *Journal of Population Economics*, 16(2), 2003, pp. 363 – 387.

*Ono, T., "Environmental Tax Policy and Long-run Economic Growth," *Japanese Economic Review*, 54, 2003, pp.203-217.

*Ono, T., "Environmental Tax Policy in a Model of Growth Cycles," *Economic Theory*, 22, 2003, pp.

141-168.

*Ono, T., "The Effects of Emission Permits on Growth and the Environment," *Environmental and Resource Economics*, forthcoming.

深尾京司「個票データのパネル化と内・外挿による海外事業活動基本調査・動向調査の母集団推計: 1985-98 年度」『海外事業活動基本調査・外資系企業活動の動向データなどに基づく分析研究』財団法人国際貿易投資研究所、2001 年 2 月、pp. 1-18.

深尾京司「対日直接投資に関する既存の統計と母集団推計の可能性」『海外事業活動調査データなどに基づく分析研究』財団法人国際貿易投資研究所 2001 年 3 月、pp. 162-172.

Fukao, K., "The Status of Direct Investment in Japan," *Japan Economic Currents*, No. 8, May 2001.

深尾京司「長期的な問題を重視した平成十三年版通商白書」『経済産業ジャーナル』364 号、2001 年 8 月、pp.18-19.

Fukao, K., "Foreign Direct Investment: A Few Home Truths," *Look Japan*, 47(549), December 2001, pp. 14-16.

深尾京司「『ニッポン産業空洞化論』の是非」『週刊エコノミスト』2001 年 12 月 25 日号.

Fukao, K., "How Japanese Subsidiaries in Asia Responded to the Regional Crisis: An Empirical Analysis Based on the MITI Survey," Ito, T. and Krueger, A.O., eds., *Regional and Global Capital Flows: Macroeconomic Causes and Consequences: East Asia Seminar on Economics*, 10, The University of Chicago Press, 2002, pp. 267-310.

深尾京司「日本の貯蓄超過と『バブル』の発生」村松岐夫・奥野正寛編『平成バブルの研究 上 形成編』東洋経済新報社、2002 年。

*深尾京司「直接投資と雇用の空洞化」『日本労働研究雑誌』501 号、2002 年 4 月、pp. 34-37.

*深尾京司・富山雅代・随清遠・西村清彦「銀行の審査活動と借入企業のパフォーマンス」『経済研究』52(2)、2001 年 4 月、pp. 166-186.

*Fukao, K. & Capannelli, G., "Backward Vertical Linkages of Foreign Manufacturing Affiliates: Evidence from Japanese Multinationals," *World Development*, 29(1), January 2001, pp. 189-208.

Fukao, K. & Ito, K., "Foreign Direct Investment and Service Trade: The Case of Japan," Ito, T. and Krueger, A.O., eds., *Trade in Services in the Asia-Pacific Region: East Asia Seminar on Economics*, 11, Chicago University Press, May 2001.

Fukao, K. & Chigira, M., "On the Japanese Contribution to the Equalization of World Income," *Hitotsubashi Journal of Economics*, 43, 2002, pp. 17-37.

Fukao, K. & Okubo, T. & Stern, R. M., "Trade Diversion under NAFTA," Stern, R.M. ed., *Issues and Options for U.S.-Japan Trade Policies*, The University of Michigan Press, October 2001.

Fukao, K. & Belderbos, R. & Capannelli, G., "Local Procurement by Japanese Manufacturing Affiliates Abroad," Lipsey, R. and Muchiell, J.L., eds., *Multinational Firms and Impacts on Employment, Trade and Technology: New Perspectives for a New Century*, London: Routledge, 2002.

- *深尾京司・袁堂軍「1930年代における日本・朝鮮・台湾間の購買力平価：実質消費水準の国際比較」『経済研究』53(4)、2002年10月、pp.322-326.
- 深尾京司・千明誠「1990年代の構造的経常収支の動向：貯蓄・投資バランス・アプローチによる実証分析」東洋大学『経済論集』28(1)、2002年12月、pp.99-123.
- 深尾京司「日本と中国の貿易・産業構造から見た今後の展望」『開発金融研究所報』国際協力銀行、14、2003年1月。
- *Fukao, K., Okubo T. & Stern, R.M., “An Econometric Analysis of Trade Diversion under NAFTA,” *North American Journal of Economics and Finance*, 14(1), March 2003, pp.3-24.
- *阿部修人・久保克行「役員賞与とメインバンク」『経済研究』53(2), 2002, pp. 151-161.
- 阿部修人・久保克行「アジア通貨危機と雇用調整：企業パネルデータを用いた分析」一橋大学経済研究所経済制度研究センター（編）寺西重郎（責任編集）『アジアのソーシャル・セーフティネット』勁草書房、第7章、2003年12月。
- *Abe, N., “The Multi-Sector Business Cycle Model and Aggregate Shocks: an Empirical Analysis,” *The Japanese Economic Review*, 55(1), March 2004, pp.101-118.
- *阿部修人・小黑曜子「社長交代と外部出身取締役—Semiparametric 推定による分析—」『経済研究』55(1), 2004年1月, pp.72-84.
- *Abe, N., Gaston, N. & Kubo, K., “Executive Pay in Japan: The Role of Bank-Appointed Monitors and the Main Bank Relationship,” *Japan and the World Economy*, forthcoming.
- *Nakayama, Y., “Public Goods Provision under Imperfect Competition,” *Journal of Economics, Business and Law*, 4, Spring 2002.
- *Nakayama, Y., “The Impact of e-Commerce and Its Implications in the Automobile Industry: Social Welfare Approach,” *International Journal of Automotive Technology and Management*, 2(2), 2002, pp.159-176.
- 中山雄司「社会資本整備と垂直的市場構造」『流通システムの構造分析』（大阪府立大学経済研究叢書）95、第4章、2003年3月。
- 中村勝克・渡邊清實「通貨危機のマレーシア経済への影響—forward looking モデルの分析」『経済分析』政策研究視点シリーズ 18、2000年12月。
- 中村 勝克「地域環境要因および個人的環境要因が満足度に与える影響」未定稿、2001年3月。
- 中村 勝克「年齢偏向型の技術進歩と雇用の動向」未定稿、2002年3月。
- 中村勝克「厚生水準に与える要因-生活環境に関する満足度の計量的分析」『商学論集』70(4)、2002年5月。
- 中村勝克「R & Dと循環的成長」『商学論集』近刊。

3. 学会報告・研究会報告

- 加納悟「確定的スイッチモデルによる景気指標の作成と景気の転換点の決定」日本経済学会、2001年10月。

- Kurosaki, T. "Poverty, Human Capital, and Household-Level Diversification in the N.W.F.P., Pakistan," The Third Conference of Asian Society of Agricultural Economists [ASAE], Jaipur, India, October 2000.
- Kurosaki, T. & Ueyama, M., "Micro Household Surveys and Development Microeconomics: with Special Emphasis on Child Health and Intrahousehold Resource Allocation in Sub-Saharan Africa and South Asia," paper presented at the international workshop on Economics Analyses of Agricultural Technologies and Rural Institutions in West Africa: Achivement, Challenges, and Application to Rice Farming Research, JIRCAS, Tsukuba, Japan, July 2001.
- Kurosaki, T., "Effects of Education on Farm and Non-Farm Productivity in Rural Pakistan," Development and Trade Seminar, Economic Growth Center, Yale University, October 2001.
- Kurosaki, T., "Effects of Human Capital on Farm and Non-Farm Productivity in Rural Pakistan," the Development Economics Research Group Seminar, World Bank, December 2001.
- Kurosaki, T., "Consumption Vulnerability and Dynamic Poverty in the North-West Frontier Province, Pakistan," the Northeast Universities Development Consortium Conference, Williams College, October 25-27, 2002.
- 黒崎卓「特別講演 開発のミクロ計量経済学的分析: 研究展望」日本経済学会春季大会、小樽商科大学、2002年6月.
- Kurosaki, T., "Poverty Transition, Risk Vulnerability, and Education in Rural Pakistan," FASID Hakone Conference on Development Economics, Hakone, December 15-16, 2002.
- Kurosaki, T., "Measurement of Chronic and Transient Poverty: Theory and Application to Pakistan," International Conference on "Staying Poor: Chronic Poverty and Development Policy," Chronic Poverty Research Centre, University of Manchester, April 7-9, 2003.
- Kurosaki, T., "Effects of Human Capital on Farm and Non-Farm Productivity in Rural Pakistan," 日本経済学会春季大会、大分大学、June 2003.
- Kurosaki, T., "Measurement of Chronic and Transient Poverty: Theory and Application to Pakistan," International Conference, "Staying Poor: Chronic Poverty and Development Policy," Chronic Poverty Research Centre, University of Manchester, April 7-9, 2003.
- Kurosaki, T., "Measurement of Chronic and Transient Poverty: Theory and Application to Pakistan," 日本経済学会秋季大会、明治大学、October 2003.
- Kurosaki, T., "Rich Periphery, Poor Center: Myanmar's Rural Economy under Partial Transition to Market Economy," the Northeast Universities Development Consortium Conference, Yale University, October 17-19, 2003.
- Kurosaki, T., "Long-term Agricultural Growth and Agricultural Policy in India and Pakistan," Parallel Session on Reform of the Agricultural Sector, 5th GDN Annual Conference, 28 January 2004, New Delhi.
- Kurosaki, T., "Rich Periphery, Poor Center: Myanmar's Rural Economy under Partial Transition to Market Economy," 日本経済学会春季大会、明治学院大学、June 2004.

- Futagami, K., Iwaisako, T. & Nakajima, T., "Technological Innovation, Productivity, and Economic Growth in Aging Societies," Kiel Week Conference, Economic Policy for Aging Societies, 2001.
- Futagami, K. & Momota, A., "Demographic Structure, International Lending and Borrowing in a Growing Interdependent Economy," 3rd Workshop on Demographic Macroeconomic Modeling, Max Planck Institute at Rostock, Germany, 2002.
- Abe, K. & Higashida, K. & Ishikawa, J., "Eco-labelling, Environment, and International Trade," The Graduate Institute of International Studies in Geneva, March 2001.
- Abe, K., "North-South Trade, Property Rights and Environment," Tulane University, April, 2002.
- Abe, K. & Zhao, L., "Endogenous International Joint Ventures and the Environment," Canadian Economic Association 37th Annual Meetings, Carleton University, Ottawa, May 31, 2003.
- Abe, K. & Zhao, L., "Endogenous International Joint Ventures and the Environment," European Trade Study Group conference, Universidad Carlos III de Madrid, Madrid, Spain, September 2003.
- Abe, K. & Zhao, L., "Endogenous International Joint Ventures and the Environment," 日本経済学会春季大会、明治学院大学、2004 年 6 月。
- Fukao, K., Inui, T., Kawai, H. & Miyagawa, T., "Sectoral Productivity and Economic Growth in Japan: 1970-98," Revised version of the paper prepared for the NBER 13th Annual East Asian Seminar on Economics, Productivity, June 20-22, Melbourne, Australia, August 2002.
- 中村英樹・中村勝克 「技術伝播と経済成長の二極化」 日本経済学会、2002年10月。
- 清川雪彦 「インドへの'日本的経営'の移転と職務意識」 アジア政経学会、琉球大学、2001 年 12 月。

4. ディスカッションペーパー

- 清川雪彦・山根弘子「日本人の労働観 - 意識調査にみるその変遷 - 」PIE DP-69, 2002 年3月。
- 清川雪彦「発展途上国における 近代的 工業労働力の形成 - その概念と分析視点の検討 - 」 PIE DP-81, 2002 年 3 月。
- 清川雪彦「記録：途上国における工場調査と非標本誤差の管理(1) - インドの事例から - 」 ディスカッションペーパーシリーズ A-432、一橋大学経済研究所、2002 年 12 月。
- Abe, K. & Sugiyama, Y., "International Transfer, Environmental Policy, and Welfare," COE Discussion Paper Series, No. 9, Osaka University, May 2004.
- 深尾京司「日本の貯蓄超過と『バブル』の発生」 PIE DP-35, 2001 年8月。
- 深尾京司「黒字大国終焉論の誤解」 PIE DP-97, 2002 年7月。
- 深尾京司・袁堂軍「日本の対外直接投資と空洞化」RIETI Discussion Paper Series 01-J-003、独立行政法人経済産業研究所、2001 年 9 月。
- 深尾京司・伊藤恵子「自動車産業の生産性：『工業統計調査』個票データによる実証分析」 RIETI Discussion Paper Series 01-J-002、独立行政法人経済産業研究所、2001 年 8 月。

- 浅子和美「財政の危機的状況と国債の高価格」PIE DP-50, 2002 年1月.
- 浅子和美・川西諭・小野哲生「枯渇性資源・環境と持続的成長」PIE DP-90, 2002 年5月.
- 浅子和美・野口尚洋「社会資本の資産評価」PIE-DP-115, 2002 年8月.
- 浅子和美「生産に対してよりも消費に - 開放経済の最適環境税のあり方」PIE DP-242, 2005 年1月.
- Kanoh, S. and Yasui, N., "Micro Data Analysis of the Living Standards and Inequalities in Dar Es Salaam," PIE DP-37, September 2001.
- Kanoh, S., "Construction of a Business Cycle Indicator in Japan: A Dynamic Factor Model with Observable Regime Switch," PIE DP-116, September 2002.
- Futagami, K., and Shibata, A., "Budget Deficits and Economic Growth," January 2003.
- Abe, N., "The Multi-Sector Business Cycle Model and Aggregate Shocks: An Empirical Analysis," PIE DP-117, September 2002.
- Abe, N., "Ageing and its Macroeconomic Implications: A case in Japan," CEI Working Paper Series, No. 2001-7, Hitotsubashi University, 2001.
- Abe, N., "Saving, Capital Flows, and the Symmetric International Spillover of Industrial Policies," CEI Working Paper Series, No. 2002-2, Hitotsubashi University, 2002.
- Abe, N. & Gaston, N. & Kubo, K., "Executive pay in Japan: The Rule of Bank-Appointed Monitors and the Main Bank Relationship," CEI Working Paper Series, No. 2001-10, Hitotsubashi University, 2001.
- 阿部修人「取締役 Turnover と経営者インセンティブメカニズム」一橋大学経済研究所ディスカッションペーパーシリーズ A, (435)、2003 年3月。
- Kurosaki, T. & Khan, H., "Human Capital and Elimination of Rural Poverty: A Case Study of the North-West Frontier Province, Pakistan," IER Discussion Paper Series B, No. 25, January 2001.
- Kurosaki, T., "Specialization and Diversification in Agricultural Transformation: The Case of Rural Punjab, c.1900--1995," IER Discussion Paper Series A, No. 406, February 2001.
- Kurosaki, T., "Effects of Education on Farm and Non-Farm Productivity in Rural Pakistan," FASID Discussion Paper Series on International Development Strategies, No. 2001-002, July 2001.
- Takashi Kurosaki, Ikuko Okamoto, Kyosuke Kurita, and Koichi Fujita, "Rich Periphery, Poor Center: Myanmar's Rural Economy under Partial Transition to a Market Economy," COE Discussion Paper no.23, Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, Tokyo. March 2004.
- Kurosaki, T., & Khan, H., "Human Capital and Elimination of Rural Poverty: A Case Study of the North-West Frontier Province, Pakistan," IER DP (25), January 2001, Hitotsubashi University.
- Kurosaki, T. "Measurement of Chronic and Transient Poverty: Theory and Application to Pakistan," IER DP A(436), 2003.
- Nakayama, Y., "Spatial Competition and Accumulation of Public Capital," PIE DP-34, August 2001.
- Nakayama, Y., "Spatial Competition, Vertical Market Structure and Accumulation of Public Capital,"

forthcoming.

Nakayama, Y., "Does E-commerce Always Increase Social Welfare? " forthcoming.

Futagami, K. & Shibata, A., "Budget Deficits, Government Spending and Economic Growth," PIE DP-133, January 2003.

中村英樹・中村勝克「要素投入の質的变化と経済成長」PIE DP-151、2003 年5月.

Nakamura, H. and Nakamura, M., "Economic Growth with Mechanization of the Production Process" PIE DP-252, March 2005.

Ono, T. and Maeda, Y., "Sustainable Development in an Aging Economy," PIE DP-32, August 2001.

Ono, T., "The Effects of Emission Permits on Growth and the Environment," PIE DP-33, August 2001

Ono, T., "Social Security Policy with Public Debt in an Aging Economy," PIE DP-107, August 2002.

Ono, T., and Maeda, Y., "Lender Liability for Environmental Risk Revisited," PIE DP-152, May 2003.

5. その他（新聞発表等）

阿部顕三「サミットと世界 - 多国間解決の枠組み岐路」日本経済新聞、2003年5月21日朝刊。

阿部顕三「自由貿易の推進 1 ～ 8」日本経済新聞・やさしい経済学 - 歴史に学ぶ、2004 年 3 月 4 日～3 月 17 日.

深尾京司「対日直接投資の実態」日本経済新聞・やさしい経済学、2001 年 3 月 30 日。